

指 示

令和 7 年 7 月 1 0 日
給付指 2025-77
リ続指 2025-15

「年金給付に係る事務処理誤り等の総点検」に関するお客様対応
(令和 7 年 7 月)

情報提供先	相談センター <input checked="" type="checkbox"/>	社労士会 <input checked="" type="checkbox"/>	健保協会 <input type="checkbox"/>	機構健保 <input type="checkbox"/>
目的・趣旨	平成 30 年 4 月 11 日【給付指 2018-41】※「「年金給付に係る事務処理誤り等の総点検」に関するお客様対応（平成 30 年 4 月）」 でお示ししたとおり、令和 7 年 7 月にお客様対応を行う増額事案に係る事象等についてお知らせします。			
指示の内容	<div>1 対応を行う事象 項番 41「共済年金の年金額を考慮した遺族厚生年金等の支給調整誤り」</div> <div>2 お客様へのお知らせ文書送付日及び支払日 ・お知らせ送付日：令和 7 年 7 月 10 日（木） ・支 払 日：令和 7 年 7 月 15 日（火）</div> <div>3 年金事務所での対応 お客様へのお知らせ文書の送付は本部で行います。お知らせ文書に記載する照会先はコールセンターの給付点検専用ダイヤルとしますが、お客様から年金事務所に対して照会があった場合は、下記 4 の場所に掲載している事務処理手順書に基づき丁寧に対応してください。</div> <div>4 事務処理手順書全文掲載場所（機構全体掲示板） 03301_その他 > 00601_年金給付事業部門 > 年金給付に係る事務処理誤り等の総点検事務処理手順書 > 項番 41「共済年金の年金額を考慮した遺族厚生年金等の支給調整誤り」</div>			
（注意点）	総点検事業について、本部で特定した対象者に係る事務処理誤り報告は、本部で一括して行うため、年金事務所で個別の事務処理誤り報告は不要です。なお、本部で対象者を特定する前に、年金事務所等で事務処理誤りが判明した場合には、従来どおり、 事件・事故・事務処理誤り対応要領（要領第 2 0 号） に基づき報告してください。			
別添資料	【別添】年金給付に係る事務処理誤りの総点検 事務処理手順書（項番 41）<第 15 版>			

	（変更箇所抜粋版）
--	-----------

「要報告」の場合	
報告期限	—
報告先	—

テレビ解説対象	<input type="checkbox"/>
---------	--------------------------

年金給付に係る事務処理誤りの総点検

事務処理手順書（項番 41）

「共済年金の年金額を考慮した遺族厚生年金等の支給調整誤り」

<第 1 5 版>

（変更箇所抜粋版）

令和 7 年 7 月 10 日

日本年金機構 年金給付部

3 令和 7 年 7 月の対象者（影響額の少ない事案）

（1）以下の条件を全て満たす者（別紙 1）

- ① 平成 19 年 4 月 1 日時点で既に 65 歳に到達している者
- ② 遺族厚生年金以外に退職共済年金又は遺族共済年金の受給権がある者
- ③ 退職共済年金又は遺族共済年金の年金額が遺族厚生年金の先充て停止額に適正に取り込まれていない者
- ④ 再裁定処理を要しない者
 - ※ 原則として、遺族厚生年金の受給権発生日より後の先充て停止額が誤っている者
- ⑤ 直近 1 年以内に遺族厚生年金の登録口座に振り込みがされている者
- ⑥ 現存者（支払保留「2」の者、差止中の者を除く。）

（2）以下の条件を全て満たす者（別紙 2）

- ① 平成 19 年 4 月 1 日時点で既に 65 歳に到達している者
- ② 遺族厚生年金以外に退職共済年金又は遺族共済年金の受給権がある者
- ③ 退職共済年金又は遺族共済年金の年金額が遺族厚生年金の先充て停止額に適正に取り込まれていない者
- ④ 再裁定処理を要する者
 - ※ 原則として、遺族厚生年金の受給権発生日時点の先充て停止額が誤っている者
- ⑤ 直近 1 年以内に遺族厚生年金の登録口座に振り込みがされている者
- ⑥ 現存者（支払保留「2」の者、差止中の者を除く。）